



東日本大震災復興支援イベントに参加 川越市

南相馬の新鮮野菜や伝統文化を披露

旬しゅん・直ちよく・便りだよ
いちばん星いちばん



2015年 12月号
2015. 12. 25 発行
第21号

発行：一般社団法人
いちばん星南相馬プロジェクト

11日15日(日)埼玉県川越市「ウエクス川越にぎわい広場」及び、「鍛冶町公園広場」で開催された「東日本大震災復興支援イベント」に参加しました。このイベントは震災以降、当プロジェクト、及び、南相馬市を支援して下さっている埼玉県の川越市の「みんなの手」及び、「高齢社会をよくする会」川越の皆さんが主催しているチャリティイベントです。

南相馬の新鮮野菜等の販売を行うと同時に、南相馬の現状等を川越市のみならずにお伝えし、私共の頑張りや農産物等の風評被害の払拭に努めることを目的として参加しています。

今回は、「原町民謡同好会桜井町会」「ひばり法螺貝愛好会」の協力により、相馬民謡や法螺貝の吹奏をを披露することができました。

また、「原町写真連盟」の協力で震災当時から南相馬の写真や相馬野馬追等の写真の展示も行うことができ、より多くの方々に南相馬、そして、震災からの歩みを写真を通じてお伝えすることができたものと感じております。

地元協力団体のみならず、川越の主催団体のみならず、そして、会場において下さったお客様に、心か厚く御礼申し上げます。

本当にありがとうございます。

新潟県阿賀町を視察

● 農家民宿視察研修会 ●



11月12日(木)～13日(金)にかけて南相馬の農家民宿の皆さんと視察研修に参加しました。

新潟県阿賀町の民泊・農家民宿の取組について勉強し、民泊を活用した教育旅行の取組み、素晴らしい実績など、学ぶところが大いにありました。

宿泊は、「農家民宿和彩館」・・・、オーナーご夫婦と民宿談義に花が咲きました。翌日は、西会津町の「キノコハウス」でランチをいただきました。オーナーの佐藤昭子さんとは、当プロジェクトが主催した「6次化実践塾」の講師としてお招きして以降、何かとお世話になっています。

今回参加した農家民宿のみならず、塾生として参加しており久々の再開となりました。

藍染め体験とはらこ飯交流会

● 農家民宿かあちゃんの会 ●



12月2日(水)南相馬市鹿島区の万葉ふれあいセンターにて、二本松市東和支部の生活研究会のみなさんをお迎えし、藍染めサークルのみなさんと農家民宿かあちゃんの会連携による「藍染め体験とはらこ飯交流会」が開催されました。

藍染の原料となる藍を種から育て、葉を採取して先ず生葉で藍染め(8月～10月まで)をし、その後乾燥葉で藍染を行います。藍には抗菌作用、防虫、腐食、腐臭、保湿、保温、紫外線遮断など、様々な効用があります。

体験終了後は、はらこ飯を食べながら、楽しい交流会。東和のメンバーには、農家民宿を営んでいる方もおり、貴重な時間となりました。今後もこうしたイベントに積極的に取り組んで参ります。

